

み戦第 1186 号
令和 6 年 10 月 28 日

三ツ沢公園の自然と緑を守る会

代表 井上 明美 様

横浜市長 山中 竹春



第二陳情書 『新たな球技場』を三ツ沢公園内に建設する案について (回答)

さきに陳情（令和 6 年 10 月 11 日）のありましたことについて、次のとおりお答えします。

（1）市長の回答書（環創公整第 2827 号）に対する私たちの意見

【1】『三ツ沢公園再整備基本構想（案）』に至る経緯について

現在の球技場は築 60 年以上経過しており、現在の法令に則り屋根を架けることは構造的に耐えられないため不可となります。また、既存のメインスタンドと別構造であっても機能的に一体性を有するため、現行法令に適合していない箇所の対応など大規模な改修が必要となりますが、本体の老朽化が進んでいる中で、近い将来に建て替えが必要となるため、非効率な方法となります。

メインスタンドのみ建て替える場合又は現位置で建て替えを行う場合、Jリーグの定めるスタジアム基準を満たすためには全ての観客席への屋根架けが必要となりますが、芝生に影が落ちる時間や面積が増えるため、その養生・生育期間を従来以上に確保しなければならず、結果的に球技場の稼働日数が大幅に限定されることとなります。これにより、学生や社会人などの市民の利用枠や、スポーツチームに必要な利用枠を確保できなくなるなど、現位置での建て替えについても現実的ではないと考えています。

また、三ツ沢公園は 1964 年の東京オリンピックをはじめ、国民体育大会、全国高等学校総合体育大会、Jリーグの開催など、公園開園以来、スポーツの聖地として多くの市民の皆様に親しまれてきました。前回もお伝えしたとおり、こうした歴史やスポーツ需要、立地特性、さらには次世代を担う青少年に夢を与える舞台となること等も考慮し、三ツ沢公園で新たな球技場を整備することについて検討を進めていきたいと考えています。

【2】三ツ沢公園再整備の基本的な考え方について

前回もお伝えしたとおり、三ツ沢公園再整備基本構想（案）では「スポーツのできる公園の充実」「健康増進・地域の魅力づくり」「花と緑の充実による公園の魅力向上」「災害時における防災機能の充実」を基本的な考え方としています。

なお、再整備を進めるにあたっての代替機能の確保などの課題については、現在検討を進めているところです。

引き続き、三ツ沢公園が培ってきた運動公園としての歴史を継承しながら、永く市民に愛される公園づくりを進めていきます。

【3】市民意見募集について 協議会について

現在は基本構想の案をお示ししている段階であり、新たな球技場の規模や仕様、事業費をどのように確保するかなどの具体的な計画は検討中です。

今後の計画検討の深化に合わせ、市民の皆様へのご説明の時期や内容について検討していきます。

【4】交通量や駐車場の問題、病院・馬術場への影響などについて

令和4年度の市民意見募集でいただいたご意見に対する市の見解はホームページで公表しています。再整備を進めるにあたっての課題については現在検討中であり、今後の計画検討の深化に合わせ、市民の皆様へのご説明の時期や内容について検討していきます。

【5】青少年野外活動センターについて

新たな球技場の整備に伴い影響を受ける青少年野外活動センターを含む既存の施設については、配置計画も含めて様々な選択肢を検討しています。

【6】風致地区の意義について

花と緑の充実により公園の魅力向上を図るため、桜の名所や緑豊かな環境を継承していくことについても検討を行っており、具体的には今後の計画の中でお示ししていきます。

【7】ニッパツ球技場の老朽化対策について

ニッパツ三ツ沢球技場は築60年が経過し、構造や効率性等の観点から既存

の観客席への屋根架けや建て替えが困難であることから、公園内の別の位置で新たな球技場の建設について検討を進めているものです。

ニッパツ三ツ沢球技場については、必要な修繕等を行いながら引き続き活用していくこととしており、その内容については今後検討していきます。

【8】新たな球技場の建設地を三ツ沢公園とする必然性について

三ツ沢公園は1964年の東京オリンピックをはじめ、国民体育大会、全国高等学校総合体育大会、Jリーグの開催など、公園開園以来、スポーツの聖地として多くの市民の皆様に親しまれてきました。

前回もお答えした通り、こうした歴史やスポーツ需要、立地特性、さらには次世代を担う青少年に夢を与える舞台となること等も考慮し、三ツ沢公園で新たな球技場を整備することについて検討を進めていきたいと考えています。

また、施設の配置や内容等についても様々な選択肢を検討しています。

【9】新たな球技場建設の事業費、維持管理のコストについて

新たな球技場の規模や仕様などについては未定であり、その内容に応じて維持管理の方法やコスト等は大きく変わります。今後の計画検討の深度化に合わせ、市民の皆様へのご説明の時期や内容について検討していきます。

(2) サウンディング型市場調査（対話）の実施結果に対する私たちの意見

令和4年度に実施した市民意見募集は、市民の皆様の三ツ沢公園に対する想いやニーズ等を幅広くお聞きするため構想段階から実施したもので、様々なご意見をいただきました。

その後、令和5年に実施したサウンディング型市場調査においても、三ツ沢公園の再整備に向けた様々な提案や意見をいただきました。

これらの結果等も踏まえ、施設の配置や内容、PFI等による事業手法について様々な選択肢を検討しています。

今後の計画検討の深度化に合わせ、市民の皆様へのご説明の時期や内容について検討していきます。

この旨ご理解賜りたく、貴会の皆様にもよろしくお伝えください。

担当 みどり環境局戦略企画課

電話：045-671-4768

FAX：045-550-4093